

[2] 消費収支計算

消費収支計算について、その主な内容を報告いたします。

消費収支総括表

(消費収入の部)		(単位：千円)		
科 目	21年度予算	20年度予算	増 減	
学生生徒等納付金	4,805,669	4,489,528	316,141	
手数料	60,174	69,890	△ 9,716	
寄付金	89,450	145,198	△ 55,748	
補助金	902,238	958,943	△ 56,705	
資産運用収入	32,505	30,849	1,656	
資産売却差額	0	2,000	△ 2,000	
事業収入	45,600	47,699	△ 2,099	
雑収入	60,537	81,160	△ 20,623	
帰属収入合計	5,996,173	5,825,267	170,906	
基本金組入額合計	△ 128,768	△ 573,404	444,636	
消費収入の部合計	5,867,405	5,251,863	615,542	

帰属収入については、寄付金、補助金および退職金財団からの交付金である雑収入は減額計上となりましたが、学生生徒等納付金は増額となりました。その結果帰属収入は前年度に対して1億7,090万円増額となっております。

第1号基本金は、過年度の未組入額のうち、借入金返済に伴い組入れが必要となる額2億362万円のほか新たな施設設備関係支出に伴い1億2,967万円の組入れを行い、設備の除却額2億452万円を控除した額を組入れました。

(消費支出の部)				
科 目	21年度予算	20年度予算	増 減	
人件費	3,983,922	3,730,218	253,704	
(教・職員人件費、役員報酬)	3,833,305	3,590,823	242,482	
(退職給与引当金繰入額)	91,802	56,479	35,323	
(消費収支退職金支出)	58,815	82,916	△ 24,101	
教育・管理経費	1,128,115	1,127,638	477	
減価償却額	626,041	663,224	△ 37,183	
借入金等利息	43,698	51,305	△ 7,607	
[予備費]	100,000	100,000	0	
消費支出の部合計	5,881,776	5,672,385	209,391	

人件費比率(人件費/帰属収入)は、人事計画に基づく採用、退職、昇給、待遇改善を行った結果、64.0%から66.4%に2.4%上昇しました。

消費支出は、人件費支出が増額となり合計額が前年度に対して2億939万円増額となっております。

上記の結果、帰属収支差額比率は1.9%と僅かながら収入超過となりました。

帰属収支差額(注1)	114,397	152,882	△ 38,485	
帰属収支差額比率(注2)	1.9%	2.6%	-0.7%	
人件費比率(注3)	66.4%	64.0%	2.4%	
当年度消費収支差額	△ 14,371	△ 420,522		
前年度繰越消費支出超過額	△ 8,040,217	△ 7,640,634		
基本金取崩額	174,134	20,938		
翌年度繰越消費支出超過額	△ 7,880,454	△ 8,040,218		

当年度消費収支差額は、1,437万円の支出超過と前年度に比べて改善しましたが、これは設備の除却により基本金組入額が、大幅に減少したことによります。

基本金取崩額が、大きく増加したのは組入れと同様に大学(狭山・泉ヶ丘キャンパス)において校舎新築の際の機器備品が10年経過したため除却を行ったことによるものです。

(注1) 帰属収支差額=帰属収入-消費支出

(注2) 帰属収支差額比率=帰属収支差額÷帰属収入×100

(注3) 人件費比率=人件費÷帰属収入×100